

2011年4月ワイン会

Dom Potier Brut Nature CAVA

ドン ポティエール ブリュット ナチュレ NV 750ml

ドライ・シェリー「ティオ・ペペ」で有名なゴンザレス・ピラス社により品質の高い熟成できるカヴァを作る目的で設立されました。香ばしいイースト香が華やか。キレのある、引き締まったドライテイストです。



Chassagne-Montrachet Cote de Beaune

シャサーニュ・モンラッシェ コート・ド・ボーヌ 2009

シャサーニュの村落はピュリニイの村と直線距離で2kmほど離れていますが、畑は連なっており、グラン・クリュのモンラッシェ、バタール・モンラッシェを分け合っています。

村の成立は古く、ガロ・ロマン時代まで遡ります。村名の由来には、シャテニュレイ（栗の林）から派生したという説と、カシーヌ（小さな別荘）からきたという説があります。13世紀には既に葡萄畑があったとされ、今世紀に至るまでは赤ワイン用品種が大部分を占めていました。18世紀頃は、赤ワインと言えばシャサーニュというほど評価が高く、モンラッシェ2本に対しモルジョの赤1本で交換されていた！といます。畑はグラン・クリュ斜面上部（村より西側）に石灰分を含むが、トータル的には粘土質土壌である。粘土質は保水性があるので、アルコールによるヴォリューム感、力強さが加わり、それがピュリニイと比べた場合のシャサーニュの個性といえます。



Chambolle-Musigny Domaine Anne Gros

シャンボール・ミュジニー “ラ・コンブ・ドルヴォー” ・ドメーヌ・アンヌ・グロ 2008

Chambolle Musigny “La Combe d’orveau” [2008] Domaine Anne Gros

ブルゴーニュ赤ワイン愛好家大注目！ミュジニー特級に隣接し、エシェゾー特級とクロ・ド・ヴージュ特級に囲まれた超人気銘醸畑！“コンブ・ドルヴォー”！造り手はル・クラスマンに「アンヌ・グロの見事な仕事振りを考えれば、世界中から認められるようになったのは当然といえよう」と言わしめヴォギュエやデュジャックなどと同評価の★★ダブルスター評価！「アンヌ・グロのワインはどれをとっても注目すべきワインである」ワイン王国。「インターナショナルワインセラー」（ステファン・タンザー）でも、この2008年が87~90点獲得！アラン・メドゥのパーガウンド・ドット・コムでも86~89点の高評価！

オークの新樽50%使用で造られるこのコンブ・ドルヴォー！は、リアルワインガイド誌30号でも「シャンボラしくミネラリーで花の香りが確かにある。これは実にいい香りだ。ジューシーで見事な滑らかさ。そして味はバランスがバツグンでとりわけ美しく伸びる酸が素晴らしい。近年のこのワインとしては、あの05年を除き白眉の出来といえる」と大絶賛し、88+~89+の高評価（今~2022年）！特にアンヌ・グロの畑はミュジニ側の最高立地に位置するため「シャンボールのトップラスのワインは類稀な香りとレースのような繊細さを兼ね備えている」と言われています。



Ch.Monbrison AOC Margaux Cru Bourgeois

ブーケ・ド・モンブリゾン AOC マルゴー・クリュ・ブルジョワ・シュペリユール級 2006

高水準のワインを産し、マルゴーのクリュ・ブルジョワの中では、今一番人気がある。」と「ポケットワインブック」の中で、ベタボメしています。「このシャトーは1921年にロバート・ミーチャム＝デイヴィスという赤十字の理事をやっていたアメリカ人が買い取り、現在は彼の孫が所有者になっている。ジャン＝リュック・ファン・デル・ハイデンの努力によって、1980年代にはもっとも需要の多いクリュ・ブルジョワのひとつとなり、とくに85年以降、その価格と品質はマルゴーの格付銘柄の下位のものと同レベルまでになっている。



メドック・マルゴー村の各付け

1級 シャトー・マルゴー

2級 ローザン・セグラ。。 ローザン・ガシー。。 ラスコンブ。。 デュルフォ・ヴィヴァン
ブラヌ・カントナック

3級 ジスクール。。 キルヴァン。。 ディッサン。。 マレスコ・サン・テグジュペリ
カントナック・ブラウン。。 シャトー・パルメ。。 デミライユフェリエール
マルキ・ダレーム・ベッケー。。 ボイド・カントナック

4級 シャトー・ブーシェ。。 ブリュレ・リシーヌ。。 マルキ・ドウ・テレム

逸話 [編集]シャトー・マルゴーを愛好した人物としては、デュ・バリー夫人、共産主義思想家のフリードリヒ・エンゲルス、作家のアーネスト・ヘミングウェイなどが知られている。エンゲルスは「あなたにとっての幸せは」と聞かれ「シャトー・マルゴー1848年」と答えたという。ヘミングウェイはシャトーにしばしば滞在し、孫娘が生まれると「シャトー・マルゴーのように女性らしく魅力的に育つように」と願って「マーゴ（マルゴーの英語読み）」の名を贈ったほどであった。願いは叶い、女の子は魅力的な女性へと成長した。若くして亡くなった映画女優マーゴ・ヘミングウェイその人である。

日本でシャトー・マルゴーが一般にも広く知られることになったきっかけは、渡辺淳一の小説『失楽園』であろう。ラストシーンで主人公と不倫相手とが心中する時に毒薬を入れて飲んだのがシャトー・マルゴーだったのである。小説が映画化されてブームになると、ワインをよく知らない人たちが、マルゴー村の普通のワインをシャトー・マルゴーと間違えて「これで心中したんだ」などと悦んでいたこともあったとか。

2011年5月のワイン会

Dom Potier Brut Nature CAVA

ドン ポティエール ブリュット ナチュレ NV

ドライ・シェリー「ティオ・ペペ」で有名なゴンザレス・ピラス社により品質の高い熟成できるカヴァを造る目的で設立されました。香ばしいイースト香が華やか。キレのある、引き締まったドライテイストです。



Bourgogne-Chardonnay-2007-(Mongead Mugneret)

ブルゴーニュ シャルドネドメーヌ・モンジャール・ミュニユレ



Bourgogne-Rouge-2007-(Domaine Anne Gros)

ブルゴーニュ・ルージュ

Chmbolle-Musigny-2007-(Domaine Anne Gros)

シャンボール・ミュジニー “ラ・コンブ・ドルヴォー”

Vosne-Romanée-2007-(Domaine Anne Gros)

ヴォーヌロマネ 1er オープリュレ

Echeze-2007-(Domaine Anne Gros)

エシェゾー

